

未来創造するアフリカヘルスケア企業の成長 GAVIから見たグローバルヘルスの潮流

～ヘルスケア企業の他国展開戦略・
内製化/国内生産の成功要因の鍵を探る～



AAIC Investment Pte. Ltd. (以下、AAIC) は、弊社ファンドの投資先のアフリカ企業と日本企業との協業を促進すべく日本に招聘致します(11月18日～22日)。この機会に、11月18日(月)パネルディスカッションイベント、「未来創造するアフリカ企業の成長とGAVIから見たグローバルヘルスの潮流」を開催致します。当日はアフリカから来日する創業者、経営陣等が登壇し、パネルではケニアから来日中のNovastarの山内さんにモデレーターを務めて頂きます。第三部でGAVIの長嶺さんよりグローバルヘルスのトレンドをお話し頂きます。

開催概要

- 日時: 2024年11月18日(月) 16:00-17:30 (開場15:30)
- 場所: 日本橋ライフサイエンスビルディング
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11 2階
<https://www.link-j.org/access/lsb.html>
- 主催: AAIC Investment
- 言語: 発表者により英語・日本語(日本語への通訳はありません)

イベント構成

- 第一部: アフリカから招聘する4社(弊社ファンド投資先のスタートアップ)による会社紹介・事業説明
- 第二部: 「アフリカヘルスケア企業の他国展開戦略・内製化/国内生産の成功要因の鍵を探る～」をテーマに4社にてパネルディスカッション。他国展開を図るアフリカ企業の事業展開戦略やアフリカでの製造内製化の成功要因を深堀
- 第三部: GAVIワクチンアライアンス長嶺様より、国際機関によるグローバルヘルスにおける市場形成の役割やワクチンサプライチェーンのデジタル/AIの役割など、グローバルヘルスの潮流を共有頂く(第三部のみオンライン)

プログラム内容

- 16:00-16:05 「開会」
- 16:05-16:20 「各社による会社紹介・事業説明」(アフリカ企業4社)
- 16:20-17:00 「アフリカヘルスケア企業の他国展開戦略・内製化/国内生産の成功要因の鍵を探る～」(パネルディスカッション)
- 17:00-17:15 「GAVIから見たグローバルヘルスの潮流」(GAVIワクチンアライアンス長嶺様)
- 17:15-17:30 全体のQ&Aなど、「閉会」
(会場は18:30までですので、登壇者との意見交換などにご活用ください)

申込

- 参加ご希望の方は、右記のQRコードより必要事項をご記入の上、お申込みください。
※定員に達し次第、申込を締切らせていただく場合がございます。



本イベントに関するお問い合わせ先

会社名 : AAIC Investment Pte. Ltd.
担当者 : AAICインベストメント ディレクター 半田 滋
連絡先 : pr-investment@aa-ic.com / handa@aa-ic.com

参加企業・登壇者

第一部：アフリカ企業4社（弊社ファンド投資先）

① Africa Healthcare Network (ルワンダ・ケニア・タンザニア・ザンビア)



透析センター展開。ルワンダ、ケニア、タンザニアなど、多国展開を加速中。2018年に8施設だった透析センターは、2023年に45施設、2024年9月に56施設に拡大。サブサハラNo.1の透析センターを目指す。

② Reliance HMO (ナイジェリア、エジプト)



ナイジェリア発のデジタルHMO。会員数30万人弱、会員数ではナイジェリアでAxalに次ぐ第2位の医療保険会社。高所得者、大企業の管理職以上しかアクセスできなかった民間医療保険(ナイジェリア普及率1%程度)をデジタル化(遠隔診断やAIによる保険請求システム)、高効率な保険プログラムの運営を実現し、医療サービスのアクセスを改善。

③ Revital Healthcare (ケニア)



ケニアで医療用品を製造・販売する医療用品製造メーカー。WHO PQS取得の再使用不可の注射器を中心に、マalaria・HIVなど簡易検査キット、新生児向け呼吸器（電気を必要としないイノベティブな製品）など、40以上の医療用品を製造し、サブサハラ諸国のみならずアジア、欧米等にも輸出。

④ Rology (エジプト・ケニア・サウジアラビア)



エジプト発。不足する放射線科医と病院・クリニックを結ぶ遠隔読影診断プラットフォームを提供。プラットフォームはFDAを取得、AI読影も進めている。エジプト、ケニア、サウジアラビアを中心に中東・アフリカに事業展開中。

第二部：パネルディスカッション登壇者

モデレーター：山内 理希（Director at Novastar Ventures）



アフリカ最大級ベンチャーキャピタルであるNovastar Venturesにて、投資業務及び投資家対応業務を担当。約300億円を通じて25社への出資実績を有する。前職ではモルガン・スタンレーやJPモルガンなど外資投資銀行にて約10年間、トレーディングやIPO業務に従事。

Matt Williams (CEO and Director at Africa Healthcare Network)



2022年にAHNのCEO就任。ケニア、タンザニア、ルワンダ、ザンビアへと展開加速。20年以上、ヘルスケア業界に身を置き、世界60カ国以上での勤務経験あり。AHN入社前は、DaVida、Pfizer、マッキンゼーで要職を歴任。特に新興国市場で、質の高い医療へのアクセス向上に向けた革新的なビジネスモデル展開に情熱を注ぐ。

Femi Kuti (Founder/CEO at Reliance HMO)



ナイジェリアの医師の資格を持ちながら、大学卒業後はGoldman Sachs（ロンドン）に勤務。ヘルスケア関連のアナリストなどを行っていた。2015年にReliance Healthの前身となる遠隔診断のスタートアップを創業。2019年から現在の医療保険のビジネスモデルを開始した。

Roneek Vora (Director at Revital Healthcare)



リバイタル社のセールス・マーケティング、研究開発、調達担当ディレクター。長年にわたり、アフリカの様々な政府、ドナー機関、病院などと連携する経験を持ち、アフリカ全体の医療アクセスの向上に貢献してきた。

Moaz Hossam (Co-founder and Chief Business Officer at Rology)



世界で最初にFDAが認可したAI搭載の遠隔画像診断プラットフォームを有するRology社の共同設立者兼最高事業責任者。多国展開と事業開発を牽引し、Rologyのヘルステック分野での拡大を推進してきた。

第三部：GAVIから見たグローバルヘルスの潮流 登壇者

長嶺 義宣（GAVIワクチンアライアンス 上級資金調達・官民連携マネージャー）



GAVIワクチンアライアンスにて、上級資金調達・官民連携マネージャーを務める。以前は、赤十字国際委員会（ICRC）の国際救援要員として、コンゴ民主共和国、アフガニスタンで支援・保護活動に従事。2009年に駐日事務所を設立し2012年まで駐日代表。ICRC本部、そしてGAVIワクチンアライアンスでアジアにおける資金調達・官民連携を担当。NEC、豊田通商、ARM等とのプロジェクトを企画。世界経済フォーラムのヤング・グローバル・リーダーに選出。IMD MBA、東京大学大学院（博士号）、ジュネーブ高等国際問題研究所および早稲田大学（修士号、国際関係）。